

みなさん、災害に対する 備えはできていますか？



1995年1月17日、阪神・淡路大震災。

2011年3月11日、東日本大震災。



地震・津波以外にも今までに、台風、竜巻、火山噴火、豪雨による土砂崩れや洪水など、さまざまな自然災害が起こりました。

みなさん、災害に対する備えはできていますか？

災害発生時に慌てないように、日ごろから防災に関する準備や知識を深めて、いざ発生したときに適切な行動がとれるようにしましょう。

危険か安全か、
どの情報を信じ
るのか、自分で
判断をして行動
できるよう知識を
深めよう！



3月の2階特集展示は『防災』です！

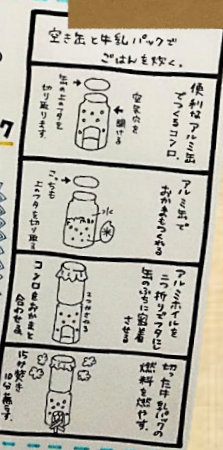
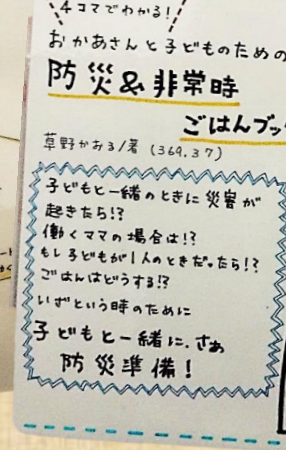
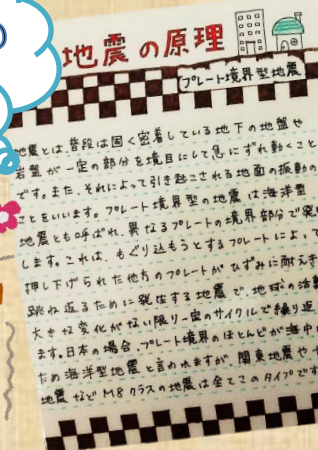
☆ 2階特集展示の職員オススメ本 ☆

タイトル	著者	請求記号
にげましよう 特別編 災害でいのちをなくさないために	河田 恵昭／著 G K 京都／編集	369.3カ
函南町 防災マップ	函南町	K319カ
おかあさんと子どものための 防災＆非常時ごはんブック	草野 かおる／著 木原 実／監修	369.3ク

東日本大震災の
被災地には、今も
まだペット達がとり
残されているんだ。
緊急時ペット達を
どうするのかも考え
ておこう！



展示コーナーの POP紹介！



3月 特集展示コーナーのお知らせ

図書館では、毎月季節に合わせて特集展示コーナーを設けています(3/5～3/26)。

※展示中の本も借りることができます。

☆1階 特集展示 「お花見」

3月27日は、「3(さ)×9(く)=27」の語呂合わせでさくらの日なのだそうです。

お花見や桜の花など春に関するお話・工作・料理の本などお花見を自宅でも外でも楽しめる本をいろいろと集めました。

それぞれのお花見を楽しんでみてはいかがでしょうか？

☆1階特集展示の職員オススメ本☆

タイトル	著者	請求記号
おぼけの花見	内田 麟太郎／作 山本 孝／絵	E ヤ
4月のえほん	長谷川 康男／監修	386キ
きせつの行事りょうり		596キ

☆2階 地域展示 「ジオパーク」

伊豆半島ジオパークは平成24年9月に日本ジオパークネットワークに加盟が認められました。平成26年12月に世界ジオパークネットワーク(GGN)に加盟申請をしており、平成27年9月に可否が決定します。

丹那断層や柏谷横穴など、伊豆半島ジオパークのジオサイト(見学場所)は函南町にもあります。この機会に伊豆半島やジオパークについて学んでみませんか？

☆2階地域展示の職員オススメ本☆

タイトル	著者	請求記号
冒険半島伊豆へようこそ！	伊豆半島ジオパーク推進協議会／監修	K291ホ
ジオパークを楽しむ本	全国地質調査業協会連合会(他)／共編	455.1 シ
伊豆の大地の物語	小山 真人／著	K450コ

☆2階 YA展示 「旅立ちと出会いの春」

春は出会いと別れの季節です。卒業や入学、進級、就職……。今月は新たなステップへ進むときにオススメの本を展示しています。ぜひ手にとってみてください！

☆2階YA展示の職員オススメ本☆

タイトル	著者	請求記号
卒業ホームラン	重松 清／著	Fシケ
女子の国はいつも内戦	辛酸 なめ子／著	159シ
みんなのノート	金子 由美子／著 橋本 早苗／著	371カ

教えて図書館！

蔵書点検って



何？

2月23日（月）から3月4日（水）まで図書特別整理期間として休館し、蔵書点検を行いました。皆様にはご不便をおかけしました。

「蔵書点検」では一体どんなことをしているのか、ご紹介します。

蔵書点検とは、図書館の所蔵資料（約11万冊）すべてを点検し、紛失資料の有無を調査する作業のことです。
簡単に言うと蔵書の棚卸しのことです。実際に書架にある本を1点ずつ機械で読み取り、所蔵状況のデータと照らし合わせて確認をします。同時に、汚破損資料や排架場所が間違っている資料を発見したり、古くなった本などを除籍処理します。蔵書をよりわかりやすい場所に配置変更したり、掲示の追加なども行います。またそのほか、日常ではできない作業を集中して行います。



この機械で・・・

本を1点ずつ読み取り・・・



PCで所蔵状況と照らし合わせます！



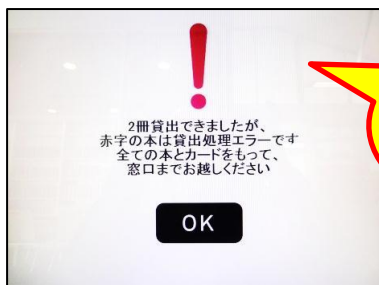
図書館豆知識

図書館によっては蔵書点検のことを「曝書（ばくしょ）」と呼ぶところもあります。「曝書」とは書物の虫干しのことです。書物を虫害やカビから守るために、夏の土用（立秋の前十八日間）の晴天の日を選んで行っていたようです。虫干しをしながら書物の点検もしたことから、その名残りとして蔵書点検を「曝書」と呼んでいます。現在の蔵書点検自体は夏とは限らず、利用者の少ない時期を選んで行っています。

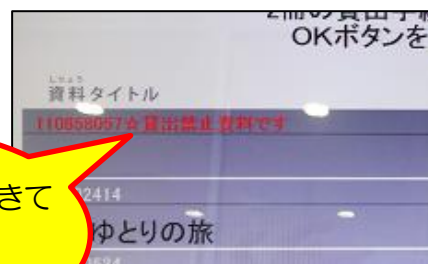
行方不明図書を減らすためにご協力をお願いします！

こんなところにも注意！

- ・自動貸出機の画面で「！」マークが出た。
 - ・自動貸出機の貸出資料タイトルが出る画面で、赤字の数字が出ている。
 - ・借りる冊数と機械が読み取った冊数が違う。
 - ・利用者カードに記載されていない本が手元にある。
 - ・図書館入口で警告音が鳴った。……など。
- 上記は自動貸出機で貸出が上手くできていない可能性があります。カウンターでの確認をお願い致します。



！ が出たら
カウンターへ！



赤字は貸出できて
いません。
カウンターで確認！

図書館職員のオススメ本紹介

職員が本気でオススメしたい本、本当は内緒にしておきたい本を紹介します！



『魂の殺人 親は子どもに何をしたのか』

アリス・ミラー／著

新曜社

所蔵場所：

2階開架(146.1ミ)



かの有名な独裁者アドルフ・ヒトラー。彼の子ども時代を想像してみたことがあるだろうか。日々報道される犯罪者の過去の境遇を、「家庭環境が劣悪だったのだろう」と安易に考えてはいないか。彼らは決して、私たちには全く想像もつかないような境遇に育った『怪物』などではない。

遠い過去、加害者は皆被害者だった。良い親や立派な教師が、しつと教育の名の下に子どもを傷つけ、人間性を破壊し、支配欲を満たす。教育の名を借りた暴力は、子どもの魂を粉々に打ち砕き、いずれ社会はその復讐を受けずにはすまない。

本書に描かれている犯罪者のようにはならずとも、子どもたちは歪みを抱えて生きていくしかない。ポーランドの精神分析家アリス・ミラーが、教育の暴力性と非人間性を容赦なく描いた一冊。教育に携わる人、自分がなぜ苦しいのかわからない人、子育てに行き詰まっている人におすすめです。(K)



『重力ピエロ』

伊坂 幸太郎／著

新潮社

所蔵場所：

2階開架(Fイサ)

兄は泉水、弟は春。優しい父、美しい母。家族には過去に辛い出来事があった。その記憶を抱えて兄弟が大人になった頃、事件は始まる。連続放火、火事を予見するかのような謎のグラフィティアート。そして、そのグラフィティアートと遺伝子のルール of 奇妙なリンク。謎解きに乗り出した泉水が直面する真実とは。

この本はミステリーのカテゴリーに属していますが、どちらかというと家族愛をメインテーマにした純文学なのではないかと思われます。ですが、家族愛を美化し過ぎる事なく描かれています。

この本を読んでいると家族とは何か、正義とは何か、いろいろな日常にある選択肢や考え、疑問などを問いかけられます。読んだ後のさわやかさと静かな感動、まさに心がじんわりとします。一度だけでなく何度も読む事で、さらなる感動を体験する事が出来る作品になっていますので、ぜひ読んでみて下さい。

映画もありますが、まずは本から読む事をお勧めします。(L)



図書館開館カレンダー

平成27年3月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

休館日

おはなし会
(10:30~11:00)

おはなし会
(15:30~16:00)

開館時間	火・木・金曜日	午前9時30分~午後6時00分
	水曜日	午前9時30分~午後8時00分
	土・日曜日・祝日	午前9時30分~午後5時00分

* 休館中の本の返却はブックポストをご利用ください。

函南図書館だよりはホームページから見られます。

平成27年4月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

函南町立図書館

「函南町立図書館」で検索

ホームページ右上「図書館情報」

「図書館発行紙」をクリック！

ホームページでオススメ本をチェックしよう！

